

横井川出水（よこいがわですい）

位置図



横井川出水は、東かがわ市東部の引田 I C から直ぐの 2 級河川小海川沿いに位置し、塩屋地域の貴重な農業用水源として古くから利用されています。

周辺の農地は、地形条件等が不利なことから生産性が上がりず、農業従事者の高齢化や後継者の減少、経営規模拡大のための条件が未整備であるなど、多くの課題に直面していたことから、平成 18 年度から県営農村振興総合整備事業「引田地区」に着手し、ほ場整備による生産性の向上と生産コストの低減を図ることと併せて生活環境を整備しています。

横井川出水は自然環境・生態系保全施設として平成 19 年から平成 20 年にかけて整備工事が行われ、生態系や景観に配慮した延長 180 メートルの石積みで整備された出水には、メダカやフナなどの水生生物を数多く見ることができます。

また、隣接する耕作道路も整備され、出水へのアプローチが容易になり地域に親しまれる施設に生まれかわったことから、農機具や野菜を洗うなど、生活用水としても利用されるようになり、今後は、地域の水環境資源として更なる利用が期待されます。



石積みで整備された横井川出水



野菜を洗う地元住民